

観ても、聴いても、歌っても楽しいバーバーショッフ

サウンズオブ横浜 2026 夏コンサート Sounds of Yokohama Summer Concert 2026

2026年8月31日(月)

開演 13時30分、開場 12時30分、(終演予定15時30分)

場所 かなっくホール 横浜市神奈川区民文化センター
(JR東神奈川駅、京急東神奈川駅 直結)



入場無料。
プログラム、チケットはありません。
本チラシを演奏会にご持参ください。

Sounds of Yokohama (SOY) は2010年から横浜でバーバーショッフを歌い続けています。メンバーのコーラスのキャリアは幅広く、学生時代から歌っている人から、ここが初めての人までさまざまです。昨年より、新曲を取り入れ、レパートリーの曲も更に歌いこんで、より良いハーモニーをお届けします。

Director: 草井 章



SOYのカルテット

SOYは仲間を募集
しています。演奏
見本はQRコードで。



練習は 月2回。土曜日10時~13時
横浜市立豊岡小学校音楽室 (JR 鶴見駅徒歩7分)
お問い合わせは soundsofhama@gmail.com まで



前座ボーイズ



港南バーバース



音璃い (おりにい)



Garden City Guys

演奏予定曲 (当日、変更する場合があります。)

----- Part #1 -----

- 1) 「Let a Smile Be Your Umbrella」
「ほほえみが傘」になり、君を守るよ。我らSOYのオープニングソング。
- 2) 「When You Wish upon a Star」
「星に願えば」実現するよ。ディズニー映画「ピノキオ」より。
- 3) 「It's Only a Paper Moon」
「今は絵にかいた餅(月)だけど」信じれば実現するよ。ジャズスタンダードでおなじみ。
- 4) 「Wait Till the Sun Shines, Nellie」 ----- 【前座ボーイス】
「晴れるまで待とう」と恋人Nellieを慰める。バーバーショッフの代表曲。
- 5) 「Bad Buncha Boys」
SOYの「悪ガキども」歌を皆に届けるぜ。

----- Part #2 -----

- 6) 「Irish Blessing」 ----- 【港南バーバース】
「アイルランドの祈りの歌」大切な人への神の加護と再会を願う。
- 7) 「Darkness on the Delta」 ----- 【港南バーバース】
ミシシッピ河の「デルタの暗闇」の中での癒しと安らぎを与える歌。
- 8) 「Tonight, Tonight」
「今夜こそ」私たち時が始まる。1957年初演のミュージカル「ウェストサイドストーリー」より。
- 9) 「Somewhere」
「どこかで」我々の幸せの地がある。「ウェストサイドストーリー」より。
- 10) 「Cabaret」
「キャバレー」で明るく楽しもう。同名の1971年のミュージカルより。
- 11) 「Somewhere Over the Rainbow」
「虹の彼方に」願いの場所がある。1939年のミュージカル「オズの魔法使い」より。
- 12) 「You've got a Friend in Me」 ----- 【音璃い】
「君は僕の友達さ」いつでも助けるよ。1995年のミュージカル「トイストーリー」より。
- 13) 「Only You」 ----- 【音璃い】
「あなただけが」私を明るくしてくれる。フラタースの50年代のヒット。

----- Part #3 -----

- 14) 「Sweet and Lovely」 [Garden City Guys] ----- 【Garden City Guys】
「かわいくて素敵だ」あなた。30年代のバラードの名曲。
- 15) 「Goodbye, My Coney Island Baby / We All Fall Medley」 -- 【Garden City Guys】
「コニーアイランドのかわい子ちゃんさようなら」と。これぞ、バーバーショッフ。
- 16) 「Dream」
憂鬱なときは「夢」を見てね。NHKサラメシーあの人々が愛した昼飯ーのBGM。
- 17) 「When I Lift Up My Head」
「上を向いていけば」悩みは消えるよ。アップテンポのゴスペル。
- 18) 「White Christmas」
「クリスマスの雪景色」を、暑いからこそ夢見る。
- 19) 「Hello Mary Lou」
「こんにちわMary Lou」今日も君は素敵だ。60年代のロック。